

環境に優しく
水や劣化因子
の侵入を阻止

ダイナミックレジン JDB-100

JDB-100は、アルキルアルコキシシラン単体の無溶剤で無色透明な液体です。コンクリートの表面に塗布するだけでコンクリート中に深く浸透し、かつ化学的に結合して吸水防止層を形成することにより、水や塩化物イオン等の鉄筋コンクリートに対する劣化因子が外部から浸入するのを阻止します。



特長

JDB-100は、無色透明液体であるため、コンクリート構造物の外観に影響を及ぼしません。

又、無溶剤タイプで環境に優しい材料です。

低粘性で微細なクラックにも浸透し、吸水防止層を形成します。

※含浸材塗布後、ダイナミックレジンシリーズのコンクリート保護塗装工、コンクリート片はく落工法等の施工が可能です。

使用方法

1. 施工面は高圧洗浄等により油脂類、埃等を除去してください。尚、断面欠損部やひび割れに関しては予めポリマーセメントモルタルやエポキシ樹脂系注入材等で補修してください。
2. 施工面は乾燥状態を保ってください。
3. 施工はスプレーガン・ローラー・刷毛などを用いて均一に塗布してください。尚、吹付けには一般塗布用のエアレスタイプの吹付け機器を使用してください。
4. 垂直面への施工は下部から上部へ向かって塗布してください。

用途

- コンクリート内部への水・劣化因子の侵入抑止

荷姿

- 17ℓ／缶：14.96kg／缶

標準塗布量

- 0.25ℓ／㎡：0.22kg／㎡

塗布可能面積

- 68㎡／1缶

表面含浸材の試験

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社構造物施工管理要領(平成26年7月)シラン系コンクリート表面含浸材の性能照査項目に則って試験を実施した。

外観変化

試験体No	結果	試験方法
1	外観変化がない	JSCE-K571
2	外観変化がない	
3	外観変化がない	

含浸性試験

試験体No	供試体での含浸深さ (mm)	試験方法
1	3.6	JSCE-K571
2	4.0	
3	4.9	
平均	4.2	

塩化物イオン浸入阻止性試験

試験体No	塩化物イオン浸透深さ (mm)		耐候性試験後の塩化物イオン浸透深さ比 (%)	耐候性試験後の塩化物イオン浸透抑制率 (%)	試験方法
	試験体	原状試験体			
1	1.1	9.9	—	—	JSCE-K571
2	0.0	8.8	—	—	
3	0.0	8.0	—	—	
平均	0.4	8.9	4	96	

透水阻止性 (透水抑制率)

試験体No	透水量 (mL)		透水比 (%)	透水抑制率 (%)	試験方法
	試験体	原状試験体			
1	0.76	4.71	—	—	JSCE-K571
2	0.77	4.77	—	—	
3	0.80	5.16	—	—	
平均	0.78	4.88	16	84	

吸水阻止性 (吸水抑制率)

試験体No	吸水率 (%)		吸水比 (%)	吸水抑制率 (%)	試験方法
	試験体	原状試験体			
1	0.1	1.4	—	—	JSCE-K571
2	0.1	0.8	—	—	
3	0.1	1.3	—	—	
平均	0.1	1.2	8	92	

水蒸気透過性 (透湿性・透湿比)

試験体No	透湿量 (g)		透湿比 (%)	試験方法
	試験体	原状試験体		
1	0.25	0.29	—	JSCE-K571
2	0.22	0.19	—	
3	0.29	0.35	—	
平均	0.25	0.28	89	

密度

試験体No	密度 g/cm ³	試験方法
1	0.876	JIS 5600-2-4
2	0.876	
3	0.876	
平均	0.876	

日本建築仕上材工業会規格試験

試験項目	透水性	吸水性	温繰繰返し作用に対する抵抗性	遮塩性	耐アルカリ性	耐候性	塗布後の外観	浸透深さ
成績	0.0	0.1	0.1	0mm	0.1	0.1	変化を認めない	4mm
規格	日本建築仕上材工業規格 浸透性吸水防止材 (N5KS-004) (制定 平成3年11月13日)	0.1 以下	0.1 以下	0.1 以下	3mm 以下	0.1 以下	0.1 以下	変化がないこと 2mm 以上

● 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート(SDS)も合わせてお読みください。
 ● 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

- 改良のため、予告なく仕様・価格の変更並びにアイテムの改廃をすることがありますのでご了承ください。確認は最寄りの弊社までお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損のある場合は、運送会社の証明をもらい、至急弊社にご連絡ください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)
- このカタログに掲載されている設計価格は消費税抜きとなります。
- このカタログに掲載されている設計価格(材工込)の工事部分は弊社にて推測したものです。
- 印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがあります。 ● 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄りの当社へお願いいたします。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

業務用



ISO 9001 認証取得 JQA-2019
 ISO 14001 認証取得 JQA-EMD513
 OHSAS18001 適合 JQA-OH0017

アイカ工業株式会社

本社 / 愛知県清須市西堀江2288番地
 東京本社 / 東京都練馬区豊玉北6丁目5番15号
 営業カンパニー

代理店

化成品・化粧板・住器建材・機能材料

ホームページアドレス / <http://www.aica.co.jp/>

- | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 札幌 ☎(011)811-9201 FAX(011)812-2968 | 新潟 ☎(025)245-8596 FAX(025)245-8597 | 四国 ☎(087)851-9588 FAX(087)851-9592 |
| 仙台 ☎(022)232-3251 FAX(022)235-1067 | 松本 ☎(0263)33-1321 FAX(0263)33-1325 | 福岡 ☎(092)474-1190 FAX(092)474-1282 |
| 盛岡 ☎(019)653-5591 FAX(019)653-5419 | 名古屋 ☎(052)757-1053 FAX(052)757-1058 | 鹿児島 ☎(099)226-7511 FAX(099)226-7515 |
| 福島 ☎(0248)624-1420 FAX(0248)624-1422 | 静岡 ☎(054)286-0451 FAX(054)286-0453 | 沖縄 ☎(098)868-6367 FAX(098)868-6372 |
| 東京 ☎(03)5912-2841 FAX(03)5912-2847 | 金沢 ☎(076)222-9600 FAX(076)222-9608 | |
| 横浜 ☎(045)640-1081 FAX(045)640-1087 | 大阪 ☎(06)6265-6813 FAX(06)6265-6814 | |
| 埼玉 ☎(048)601-2191 FAX(048)601-2190 | 神戸 ☎(078)222-6341 FAX(078)222-6326 | 東京ショールーム ☎(03)6770-2012 |
| 千葉 ☎(043)241-2181 FAX(043)241-2185 | 京都 ☎(075)284-0770 FAX(075)284-0771 | 名古屋ショールーム ☎(052)757-1056 |
| 宇都宮 ☎(028)346-1750 FAX(028)346-1752 | 広島 ☎(082)254-1311 FAX(082)255-8817 | 大阪ショールーム ☎(06)6265-6828 |
| 北関東 ☎(027)322-8771 FAX(027)327-2271 | 岡山 ☎(086)243-1327 FAX(086)243-7508 | 福岡ショールーム ☎(092)474-1164 |

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページまたはFAXにて

● 商品のお問い合わせ先

ホームページ: www.aica.co.jp

アイカ問合せセンター

*フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

FAX <052>409-1526

アイカカタログセンター
 TEL <052>409-1471

☎ <0120>525-100 TEL <052>409-8313 FAX <052>409-1482

*問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は、月～金(除く:土日祝休)です。ホームページからの当日出荷依頼分の受付時間は14:00(FAXの場合は12:00)です。

D365A 16.2.1M.SG